

令和5年10月11日

関係団体 各位

埼玉労働局労働基準部長

SAFEコンソーシアム等の周知について（御依頼）

日頃から、労働安全衛生行政の推進につきまして、御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省では、令和4年6月に「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」（以下「SAFEコンソーシアム」という。）を立ち上げ、「Safer Action For Employees（SAFE）」をキーワードとして、社会全体として安全で安心して働ける職場づくりのプライオリティを高め、安全衛生活動の一層の推進を図っているところです。

現在、SAFEコンソーシアムの活動趣旨に御賛同いただける企業・団体等のメンバーを募集するとともに、加盟メンバーの安全衛生活動の取組事例から優良事例を表彰する「SAFEアワード」の事例募集を開始しておりますので、別添リーフレットや下記URLを御活用いただき、貴会会員事業場への周知に御協力いただきますようお願い申し上げます。

【SAFEコンソーシアム特設サイト】

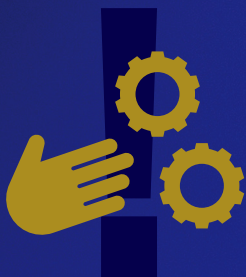
トップ：<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>

加盟メンバー一覧：<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/sc/consortium/member>

みんなの安全を、みんなで守り合う。

SAFE コンソーシアム

AWARDS 2023年度



安全な職場づくり部門



企業等間連携部門



転倒災害防止部門



腰痛予防部門



エイジフレンドリー部門

労働災害防止に向けた取組を実施している企業・団体に取組内容を応募いただき、優れた取組を部門別に表彰いたします。



応募期間：令和5年 **9月** → **11月** (予定)

結果発表：令和6年2月(予定)

【コンソーシアムについて】全てのステークホルダーが一丸となり、安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目指す「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」を設立しました。

SAFEコンソーシアムポータルサイト 



従業員の幸せのための安全アクション「SAFE」のロゴマークで、安全のシンボルマークである緑十字をモチーフとしたものです。

SAFEコンソーシアム

AWARDS 2023年度

SAFEアワードについて

労働災害防止等に向けた取組を実施している企業・団体の皆様から、その取組内容を応募いただき、一般投票等を行い、部門別に表彰するものです。表彰された取組についてはSAFEコンソーシアムポータルサイトへの掲載及び受賞ロゴを付与させていただきます。また、受賞者には表彰状・盾をお送りいたします。※複数部門に応募可能です。



| 転倒災害防止 部門賞 | 腰痛予防 部門賞 | 安全な職場づくり 部門賞 | エイジフレンドリー 部門賞 | 企業等間連携 部門賞 |
|---|------------------------|--|--|---|
| 転倒災害防止に向けて実施しているソフト(体操等)、ハード(段差の解消等)の取組に関するもの | 腰痛予防に向けて実施している取組に関するもの | 転倒災害防止、腰痛予防以外について実施している取組や、それ以外にも活用できる取組に関するもの | 特に高齢労働者の労働災害防止に向けて実施している取組に関するもの (転倒災害防止、腰痛予防に関する取組を含む) | 企業間や自治体等と連携し、労働災害防止に向けて実施している取組に関するもの (転倒災害防止、腰痛予防に関する取組を含む) |

コンソーシアム設立の背景・目的

労働災害のない安全で安心して働ける職場の実現は、いうまでもなく全ての人の願いです。しかし今、産業構造の変化や働き方の多様化に伴って、転倒や腰痛などの労働者個人の身体機能が大きく影響するリスクや、顧客・発注者、調達先等との関係で改善が難しい業務、柔軟な働き方が進んだ結果としての統一的な教育研修機会の減少など、職場単独では対応が難しい新たな課題が増えてきています。SAFEコンソーシアムは、このような課題の解決を進めるため、「Safer Action For Employees (SAFE)」を旗印に、社会全体として安全で安心して働ける職場づくりのプライオリティを上げ、加盟者が互いの知恵を共有しながら取組を進めていこうとするものです。

加盟メリット

- ロゴマークの掲示や「SAFEアワード」による労働安全衛生への取組のPR
- 加盟メンバー間での取組事例の共有や適切なサービスの利用による企業等内での労働安全衛生水準の向上、労働災害損失の減少
- 加盟メンバー間の労働災害防止・健康増進事業やサービスのマッチング

取組

- 1 加盟メンバーの地位向上
(ロゴマークの利用、コンソーシアムの活動の発信)
- 2 優良事例の表彰、コンソーシアム内外への発信(SAFEアワード)
- 3 好取組事例や労働災害防止対策サービスの共有、コンソーシアム事務局主催イベント等によるマッチングによる新たな取組の創出
- 4 安全で安心して働ける職場の実現に向けた協議・周知啓発
(シンポジウム)

SAFEコンソーシアムポータルサイト <https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



加盟はこちらから <https://safeconsortium.mhlw.go.jp/sc/consortium>



SAFEコンソーシアム X@safe_mhlw https://twitter.com/safe_mhlw

